



第19号

社会福祉法人

おおしまいくとくかい

大三島育徳会

広報誌



社会福祉法人

大三島育徳会

発行日 2023 (令和5) 年 8月31日
〒157-0077 世田谷区鎌田 3-16-6
TEL 03-5491-0340
FAX 03-5491-0343
<https://www.oomishima.jp/>

せせらぎ



3種類の車いす、計16台を購入させていただきました (p.4 に関連記事)

クラウドファンディングの御礼

博水の郷施設長 田中美佐



例年以上に暑い日が続いています。気温が30度だと「ちょっと涼しい」と感じてしまうくらいです。皆様には平素より、当法人へのご支援とご鞭撻に感謝いたしております。

さて、当法人では今年3月から5月にかけて、クラウドファンディングを行いました。博水の郷は、創立以来22年が経過しました。多くの物品や設備を更新する必要がありますが、資金の余裕がありません。介護報酬の抑制傾向、新型コロナウイルス流行による利用控えや物価高騰など、当法人の努力にも限界がありました。そこで、クラウドファンディングを行うことにしました。まず、特養ご利用者の車いすを新しくしたいと考えました。

社会福祉法人は、本来業務に加えて、寄付と補助金で成り立っています。クラウドファンディングを行っている法人は多くはありません。新たなことに挑戦したいという気持ちをもった職員が率先して準備・計画し、皆様にお願ひすることになりました。

結果、75名の方々のご支援をいただき、目標を達成することができました。ありがとうございました。当法人ご利用のご家族様、当法人をご存知の方、偶然、「RAEDYFOR」でこの企画をお知りになった方、職員からのお声掛けでご支援くださった方など、多くの皆様に支えられました。本当に感謝いたしております。

先日、その資金で購入した車いすが届きました。業者様のご厚意で、7台を入れ替えようと計画しましたが、全部で16台も新しくすることができました。感無量でした。ご利用者様が喜んでくださることを願って、順次入れ替えていきたいと思います。

皆様に支えられて、大三島育徳会は成り立っております。皆様に感謝申し上げます。これからも皆様からのご支援に應えるよう、職員は、ご利用者様、地域の皆様のために、日々、業務を遂行して参ります。

最後に、皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。



▲名物「わらじカツ丼」と「うな重」

埼玉県 熊谷市

グループホームいろえんぴつ 支援員 油橋 亨

私の出身は、日本歴代最高気温 41.1℃を観測した熊谷市のある埼玉県です。夏は暑いですが。県名は、古墳で有名な埼玉（さきたま）という地名が元になっています。自分は群馬県に近い北部の出身なので埼玉県を代表するのはおこがましいのですが、自分の経験した食文化を通して埼玉県のお国自慢をしたいと思います。

【郷土としての埼玉県】 ●うどん

実は埼玉県は隠れた「うどん県」です。うどん文化を表現する時に「法事や結婚式で振舞われる等、特別な日の食事でもある。」という記述がありますが、まさにその通りです。法事後の会食の最後は必ずうどん、椎茸出汁の暖かい汁につけて食べます。また久しぶりに地元の結婚式に出て、料理にうどんがあるのを見た時に「埼玉の結婚式はうどん！」と感動したことを覚えています。

【郷土としての埼玉県】 ●うなぎ

個人的には子供の時の究極のご馳走です。うなぎは日本料理の代表格なので、埼玉の郷土料理とはカウントされませんが、浦和がうなぎの蒲焼の発祥という説があるほど繋がりが深いです。江戸時代、浦和の周辺には沼地が多く、獲れたうなぎを旅人に出したところ、おいしさが評判になり、うなぎを食べるために浦和を訪れる人が増えたそうです。その伝統を受け継ぎ、埼玉県には美味しいうなぎ料理のお店がたくさんあります。

【郷土としての埼玉県】 ●豚肉

埼玉県は豚肉の消費量が全国の上位に入ります。ブランド豚、銘柄豚もたくさんあります。美味しいです。おそらく一番有名な料理は秩父の「わらじカツ丼」だと思います。わらじカツ丼もそうですが、北部のカツ丼はいわゆる「たれカツ丼」のケースが多いです。卵でとじていません。一般的なかつ丼を「たまごカツ丼」と表現しているお店もありました。

埼玉県 さいたま市

博水の郷 ショートステイ担当副主任 松沢 詩央里

お国自慢は、埼玉県さいたま市です。

さいたま市は広く、平成の大合併後をきっかけに様々な施設や大規模な開発がありました。埼玉スタジアム・さいたまスーパーアリーナ・鉄道博物館など、今では県外からわざわざ足を運んでもらえる地域になっています。

とはいえ、私の育った地域はまだまだ田んぼや畑のこる長閑な地域です。実家は祖父母が農家でしたのでトラクターやトラックの荷台に乗せてもらって遊んでいた記憶です。

今回は農家育ちだからこそのさいたま市オスメスポット、見沼田んぼという広大な田園風景の中にある市民の森をご紹介します。

グリーンセンターという農業の復興を目的とした施設を中心に、広場や公園では四季折々の花や草木に囲まれた今も昔も地域住民の憩いの場です。放し飼いのリスがいるリスの家や、オレンジ風車塔のある晴見公園など、夏には花火大会もあり年間を通して楽しめる場所となっています。

海なし県の代名詞ともいえる埼玉県ですが、一歩踏み込むと豊かな自然が迎えてくれます。

都会の喧騒に疲れた際など、ぜひ皆さん足を運んでみてくださいね！



▲市民の森の風車



▲おじいちゃんとの思い出

日本全国 出身地紹介 職員のお国自慢

第10回 千葉・埼玉県

法人職員の出身地を、地元の暮らし、お勧めの食べもの、子供の頃のエピソードなどと共に紹介する連載コーナーです。



千葉県 銚子市

大三島育徳会 総務部課長 中田 真子

「ほととぎす銚子は国のとっばずれ」

江戸の豪商、鈴木金兵衛が詠んだ句です。この句にもあるように、千葉県銚子市は房総半島の最東端にあり、初日の出が日本で一番早く昇ります。毎年お正月は観光客で賑います。魚の水揚げ高日本一、新鮮な海の幸はもちろんですが、観光名所は犬吠埼灯台、屏風ヶ浦、君ヶ浜が有名で、たくさんの歌人が訪れ、歌碑も数多くあります。

まずは、犬吠埼灯台の紹介をします。イギリスの灯台技師リチャード・ヘンリー・プラントン氏が設計・建設し、明治7年から海の安全を守っています。日本の灯台50選、世界の灯台100選にも選ばれ、令和2年には国の重要文化財にも指定されました。現役の灯台としては初めてのことでそうです。その美しいフォルムは、素晴らしい一言です。登ることもでき、階段は九十九里浜にちなんで99段のこと。私は20年前に子どもと一緒に昇りましたが、灯台から海を見下ろした時、子どもは喜んでいましたが、私はあまりの高さに怖くて景色を見ることができませんでした。それ以来昇っていません。



▲犬吠埼灯台

皆さんも、ぜひ一度見に来て、そして昇ってみて下さい。

もう一つの見所として、屏風ヶ浦です。東洋のドーバーと言われ、広大な景色は圧巻です。夏はよく泳ぎにきました。今は、洋上風力発電が計画されていて、たくさんの発電機が立つ予定です。それも観光名所になる予定ですが、私としては今までの景色が変わってしまうので、複雑な心境です。

また、銚子といえば、醤油の街でもあります。醤油会社は5社あります。見学もでき、醤油ソフトクリームが名物です。とても美味しいので、ぜひ食べにきてください。

電車好きの方、銚子電鉄はご存じでしょうか。廃線直前でしたが、ぬれ煎餅の売り上げで、何とか危機を脱しました。線路の石までも販売しています。廃線だけにはなってほしくない、私もぬれ煎餅を買って応援している1人です。

東京から特急電車で2時間。新鮮な海の幸と観光名所巡りに、ぜひ足を運んでください！！

先日、偶然銚子市のキャラクター・ちょーぴーに会いました。灯台印のキャベツ（春キャベツ生産日本一）をイメージしているそうです。性格は温厚で社交的ですが、実は野心家で腹黒い一面があるそうです。ちょーぴーも銚子のために頑張っていますので、皆さん応援宜しくお願い致します！



▲ゆるキャラ「ちょーぴー」

♡クラウドファンディングご支援者様♡

大橋徹也様 小山悠子様 鹿瀬島明子様 片桐恵子様 川道登来子様
 神戸立哉様 木下 正様 寒河江真奈美様 阪本整子様 正一 努様
 竹中かおり様 竹中 毅様 谷 敏彦様 常盤麻美様 土光雅代様
 中田真子様 中村美智代様 新田正伸様 野村麻実様 橋本睦子様
 浜中由美様 藤井正嗣様 藤波淳子様 星野達雄様 発地里美様
 松本多津子様 森田幸枝様 山内敏昭様 吉岡知哉様 渡部淳子様
 A・K様 H・M様 K・H様 K・T様 M・H様 M・K様 N・E様
 N・H様 N・K様 N・Y様 O・J様 S・N様 S・T様 S・Y様
 S・Y様 T・H様 T・M様 T・Y様 W・M様 Y・E様 Y・G様
 Y・H様 Y・T様 Y・Y様 Y・Y様

匿名希望 13名

多くの皆様に支えて頂きました。本当にありがとうございました。



法人寄附について

大三島育徳会は、多くの皆さまから様々な寄附品や寄附金を頂戴しております。数ある法人の中から、当法人を選んで下さったことに、深く感謝申し上げます。いただいた御寄附は、法人運営に活用させていただいています。

◆寄附金のお礼◆

金 50万円：佐藤建物倉庫有限会社 佐藤圭祐様
 金 3万円：猪野拓夫様
 金 3千円：本田洋子様
 匿名希望
 金 20万円：1名 金 10万円：1名 金 1万円：1名

◆寄附品のお礼◆

高橋永順様：書籍・写真集・カレンダー 一式
 岩永和子様：ポータブルクーラー 1台
 匿名希望：オムツ・ケア用品 3名
 匿名希望：古布 1名 匿名希望：家具 一式 1名
 貴重なご厚志ありがとうございました。（令和5年4月～7月）

◆大三島育徳会Instagramを開設しました◆



令和4年度4月から、社会福祉法人大三島育徳会のInstagramを開設しました。地域の方々、施設利用希望者、就職希望者に興味を持っていただけるよう、様々な事業所の活動やご利用者のご様子など掲載しています。フォロワーも5,000名を超えました。皆様ぜひご覧ください。



大三島育徳会の看板犬ハル君も時々登場します。

せせらぎ 第19号

発行所：社会福祉法人 大三島育徳会 情報広報室
 発行責任者：田中美佐
 〒157-0077 世田谷区鎌田3-16-6
 TEL 03-5491-0340 FAX 03-5491-0343
<https://www.oomishima.jp/>

「使用した掲載写真は、ご本人とご家族・関係者の同意を得ております」



編集後記

特養博水の郷では、毎年8月末に、昨年度お亡くなりになられた方のご家族をお招きして、皆で故人を偲ぶ会「思い出の会」を開催していました。今年度は、コロナ禍で延期していました令和元年度～令和4年度に退所されたご利用者家族をお招きして、開催しました。久しぶりにお会いしたご家族と、故人を偲ぶと共に近況を報告し合い、とても心温まるひとときとなりました。（Y）